

平成27年度決算概要

1. 一般勘定 (健康保険)

(単位：千円。被保険者1人当りのみ円)

科目	26年度		27年度				
	決算	決算	前年増減	予算	予算増減	被保険者1人当たり	
収入	保険料収入	502,741	542,578	39,837	531,037	11,541	251,426
	利子収入	3,047	1,605	▲1,442	1,510	95	744
	その他の収入	769	623	▲146	2,027	▲1,404	289
	調整保険料収入	11,367	9,989	▲1,378	9,796	193	4,629
	前年度繰越金	123,944	45,684	▲78,260	60,284	▲14,600	21,170
	別途積立金繰入	150,000	200,000	50,000	200,000	0	92,678
	その他の収入	949	15,162	14,213	1,004	14,158	7,026
合計	792,817	815,641	22,824	805,658	9,983	377,962	
経常収入合計	506,557	544,806	38,249	534,574	10,232	252,459	
支出	事務所費	30,998	30,117	▲881	32,202	▲2,085	13,956
	保険給付費	276,248	293,124	16,876	269,772	23,352	135,831
	納付金	402,544	383,970	▲18,574	383,766	204	177,929
	保健事業費	25,179	20,031	▲5,148	33,851	▲13,820	9,282
	その他の支出	811	967	156	1,390	▲423	448
	財政調整事業拠出金	11,340	9,997	▲1,343	9,796	201	4,633
	予備費	—	—	—	74,881	—	—
合計	747,120	738,206	▲8,914	805,658	▲67,452	342,079	
経常支出合計	735,780	728,209	▲7,571	720,981	—	337,446	
収支差額(残金)	45,697	77,435	31,738	—	—	—	
経常収支差引額	▲229,223	▲183,403	45,820	▲186,407	3,004	—	

2. 介護勘定 (介護保険)

(単位：千円。被保険者1人当りのみ円)

科目	26年度		27年度				
	決算	決算	前年増減	予算	予算増減	被保険者1人当たり	
収入	保険料収入	38,883	47,381	8,498	44,792	2,589	94,197
	前年度繰越金	1,398	1,470	72	1,470	0	2,922
	準備金繰入	3,000	0	▲3,000	3,500	▲3,500	—
	合計	43,281	48,851	5,570	49,762	—	97,119
支出	介護納付金	41,151	44,224	3,073	44,309	▲85	87,920
	積立金	0	0	0	5,453	▲5,453	0
	合計	41,151	44,224	3,073	49,762	▲5,538	87,920
収支差額(残金)	2,130	4,627	2,497	0	—	—	

3. 年度末財産状況

(単位：千円)

◇一般勘定	準備金	普通預金	128,000	支払基金委託金	3,132
	別途積立金	普通預金	371,196	退職積立金普通預金	1,760
		定期預金	600,000	合計	1,104,088
◇介護勘定	準備金	普通預金	10,961		

組合現況 (平成28年3月末現在)

- ◎被保険者数 2,158人 (前年対比 56人減)
(男性 352人 女性 1,806人)
- ◎介護保険の対象となる被保険者数 503人
(前年対比 5人減)
- ◎平均報酬月額 248,460円
(男性 373,846円 女性 225,284円)
(前年対比 2,876円減)
- ◎総標準賞与額 1,429,540千円
(前年対比 273,945千円減)
- ◎被保険者の平均年齢 32.58歳 (前年32.32歳)
(男性 43.74歳 女性30.40歳)
- ◎被扶養者数 522人 (前年対比 41人減)
- ◎前期高齢者(65~74歳)数 20人 (前年対比 3人減)
- ◎一般保険料率 7.2%
(事業主 3.6% 被保険者 3.6%)
(一般保険料率には調整保険料率を含む。)
- ◎実質保険料率 9.415%
- ◎介護保険料率 1.9%
(事業主 0.95% 被保険者 0.95%)

赤字額は減少するも8年連続の経常赤字

個人番号(マイナンバー)制度に向けての諸規定等が承認されました

ジャヴァグループ健康保険組合の平成27年度決算が、去る7月19日に開催された組合会において承認されましたので、その概要をお知らせします。

出産関係の保険給付費が大幅に増加 高齢者関係納付金は4.6%減少

まず収入について、保険料収入は保険料率を引き上げたため7.9%増加しました。

利率の良い債券が全て償還になったため、利子収入は47.3%減少しました。

高齢者関係納付金に対する国からの補助金が13,966千円あったため、経常外収入のうちその他の収入が大幅に増加しました。

経常収入全体では、前年度対比で7.6%の増加となっています。

次に支出について、出産件数が前年度の倍近くあったため出産育児一時金等の現金給付が増加し、保険給付費が増加しました。医療費は減少しています。

納付金は、退職者給付拠出金が前年比で約55%減少したため減少しました。

保健事業を見直し、優先順位の低い事業を廃止したため、保健事業費も前年比で20%減少しました。

支出全体では、前年度より8,914千円減少しています。

次に介護勘定については、3百万円を準備金に繰り入れ、残りの1,627千円を28年度への繰越金とします。結果、年度末の財産は左ページ中ほどの表の通りになります。

疾病別医療費は前年同様歯科医療費がトップ

歯科医療費は前年比104.6%増加して34,563千円で、2位の呼吸器系疾患の約1.3倍です。

3位はがん等の新生物で、4位が皮膚系疾患となっており、上位4位までの疾病の医療費が全体の半分を占めています。

朝晩はもとより、昼食後も歯を磨く習慣をつけるなど歯科医療費の軽減にご協力をお願いします。

また、健診受診率は若干向上はしていますが、被扶養者である配偶者の方の受診率が50%に満たない状況です。がんをはじめ、生活習慣病の早期発見・早期治療のため、健診を受けましょう。

インフルエンザ予防接種をうけましょう!

ジャヴァグループ健康保険組合では、今年もインフルエンザの予防接種を受けられた方に補助金を支給します。

「補助金申請書」はこのセットに同封しているほか、当組合のホームページからもダウンロードして印刷する事が出来ます。

http://www.javakenpo.gr.jp/images/pdf_influenza.pdf?110901

健康保険組合においても マイナンバーの利用が始まります

平成29年1月1日より、健康保険組合においてもマイナンバーの利用を開始します。

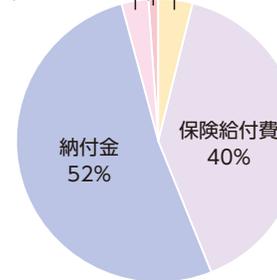
それに伴い、当組合では個人情報保護に関する規定等を新たに作成するなどして、引き続き個人情報保護に努めて参ります。概要については4~5ページをご覧ください。

尚、マイナンバーの収集については被保険者の皆さんが所属している事業所から収集しますので、加入者の皆さんにお手数をお掛けすることはありません。

また、任意継続被保険者の方のマイナンバーは、社会保険診療報酬支払基金を通じて地方自治体より収集します。

27年度支出の内訳

その他の支出 0% 財政調整事業拠出金 1%
保健事業費 3% 事務所費 4%



決算残金処分について

まず一般勘定については、平成28年度予算において経常赤字が見込まれる事から、税制調整事業繰越金を除く全額を別途積立金に繰り入れます。